

12.15

広報

くじ

2018 (平成30年) No.307



地域の農産物を買求める来場者

芸と農の里なつー日市場

11月4日、川代交流館で「芸と農の里なつー日市場」が行われ約100人が来場。会場では、夏井町内の農林水産物や加工品などの販売、餅つき大会、カボチャコンクール表彰式などが行われ、活気に包まれました。

このイベントは、ふるさと未来づくり事業をきっかけに、地域住民で結成された「つどいグループ」が中心となり、今回初開催したものです。

つどいグループの夏井俊勝さんは「1回目としては大成功でした。今回開催してみて形が見えてきたので、来年は出店やイベントなどをパワーアップして開催したいです」と来年以降への期待を語りました。

駅前にツツジを植樹

エリカシーランドくじ推進協議会は11月14日、三陸鉄道久慈駅前のいつくし広場にサツキやドウダンツツジ約90本を植樹。同協議会の小柳正人会長は「駅前の顔として皆さんの憩いの場になってほしいです」と願いを込めました。同広場は年内の完成を予定しています。



約20人が植樹に参加しました



終演後に出演者、スタッフなどみんなで記念撮影

一人一人が心を注いだ舞台

11月24、25日の両日、おらほーるで「久慈市民おらほーる劇場第12回公演『魚たちの涙』」が上演され、約300人が来場しました。今回の劇は平成29年度岩手芸術祭戯曲・シナリオ部門で芸術祭賞に輝いた市内在住の神久保敬里氏の作品を舞台化したもの。出演者はもちろん、舞台道具製作や音響、照明など参加者一人一人が心を注ぎ、一丸となって作り上げました。

作品は、東日本大震災から数年後、被災した町のキャンプ場にスケッチ旅行にやってきた夫婦が絵を通じて、地域住民たちと触れ合っていく物語。和やかな作品の中で、災害からの復興と記憶の風化防止を観客に伝えました。幕が下りると、出演者に大きな歓声が贈られ、会場は鳴り止まない拍手に包まれました。

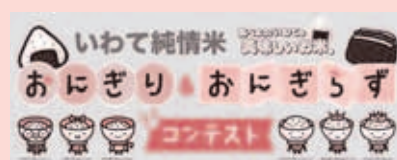
INFORMATION おにぎり&おにぎらずコンテスト

いわて純情米を使用した「おにぎり・おにぎらずコンテスト」を開催しています。詳しくはホームページをご覧ください。

- ▶部門…親子部門、学生部門、一般部門
- ▶応募方法…ホームページ内の専用WEBサイトに、料理写真と必要事項を記入し送信してください。
- ▶HP…<http://www.iwate-gohan.com/contest2018/>
- ▶応募期限…12月31日(月)

闘食べよう!いわての美味しいお米サポーター事務局

☎ 0120-623-706



“おにぎり”と“おにぎらず”って？



■温水プールを無料開放

温水プールの初泳ぎ無料解放を開催します！ 来場者には先着でお餅をプレゼント。皆様のご来場をお待ちしています。▶日時…平成31年1月3日(木)10時～16時

闘福祉の村屋内温水プール ☎53-9292